
日本村落研究学会 研究通信

[大会プログラム合併号]

(NO.196 1999.9.20)

(事務局) 杉岡直人<北星学園大学>酒井恵眞・内田 司・小内純子<札幌学院大学>、

〒069-8555 江別市文京台11番地 札幌学院大学人文学部社会調査室

電話 (011) 386-8111 内線4702 FAX (011) 386-8113 E-mail:eshin@earth.sgu.ac.jp

郵便振替口座 02790-5-37542 日本村落研究学会

理事会・通信原稿関係 杉岡直人「北星学園大学」 sugioka@gemini.hokusei.ac.jp

(1) 学会大会関係	1頁	(4) IRSA関係	5頁	(7) 公開ソブ	10頁
(2) 理事会報告	3頁	(5) 研究会関係	7頁	(8) 報告要旨	11頁
(3) 原稿募集	3頁	(6) 会員動向	8頁		

【第47回(1999年度)学会大会開催案内】

本年度は東洋大学を会場として学会大会が開催されます。アクセスもよく分かりやすい目印として校舎の巨大な建築物が目にとまります。総会では、理事選挙も予定されています。ぜひ多くの会員の参加をお願い申し上げます。なお報告数の増加のため、同時に複数の報告が発表されることになりました。プログラム時間帯をご確認下さい。

1. 大会日程：10月16、17日(土、日)

10月15日(金) 13:00~21:00 理事会・委員会関係

10月16日(土) 9:15~ 大会第1日 報告・総会(理事選挙)・懇親会

10月17日(日) 9:15~16:00 大会第2日 報告・テーマセッション

2. 大会会場：東洋大学白山キャンパス

3. 交通ルート

都営三田線 白山駅下車徒歩5分 東洋大学社会学部 東京都文京区白山5-28-20

地下鉄営団 本駒込駅下車 徒歩5分

4. 参加費： 1、500円(院生1,000円)

懇親会費： 5、000円 会場 東洋大学スカイホール16F

5. 大会事務局：東洋大学社会学部社会学科

藤木三千人・丹野朝栄・大坪省三 (丹野ゼミ・大学院生)

連絡先： 丹野朝栄会員

東洋大学社会学部 東京都文京区白山5-28-20

電話 03-3945-7440代表 ファクス 03-3945-7626

日本村落研究学会第47回大会プログラム

(報告要旨は11頁より)

第1日目 10月16日(土)

自由報告：第1セッション(南水会館4階) 9:15-11:30

司会 鳥越皓之(筑波大学)

1. 「レギュラシオニスト・コンヴェンショナリストによるフランス農業・農村分析をめぐって」
須田文明(農業総合研究所)
2. 「農本主義の再検討」
船戸修一(東京大学大学院)
3. 「人里の植物と地域コミュニティ」
栗本修慈(同志社大学大学院)

自由報告；第2セッション(新1号館=講義棟6階) 9:15-11:30

司会 徳野貞雄(熊本大学)

1. 陸奥中村藩における新百姓取立政策と浄土真宗信徒移民の導入：近世のムラの本質を探る」
岩本由輝(東北学院大学)
2. 「1880~1890年代の北海道諸区町村の戸口について」
黒崎八洲次良(四国学院大学)
3. 「近世後期上田藩領上塩尻町の村落構造と蚕種商人」

長谷部弘(東北大学)

(注意：関連報告→第4セッション)

昼食(理事会) 11:30-13:00

自由報告：第3セッション(第1会場) 13:00-16:00

1. 「人里植物に関する住民感情」
栗本修滋(同志社大学大学院)
3. 「沿岸漁村民の生活構造：大分県蒲江町上入津地区の事例」
藤木三千人(東洋大学)・帰山俊二(千葉明德短期大学)
4. 「庄内農業高校生の卒業後の動向：酒田市新堀地区木川集落の事例を通して」
牧野修也(東洋大学大学院)

自由報告：第4セッション(第2会場) 13:00-16:00

1. 「木戸を取り払ったのに：馬道一件に見る上塩尻町の構造」
田島昇(桑折町史編纂室)
2. 「上塩尻町における親族構造と経済諸組織」
高橋基康(愛媛大学)
3. 「近世後期村落社会における諸組織の諸相：上塩尻町の事例」
大越良裕(東北大学大学院)
4. 「幕末農村社会における金融・土地移動の構造：上塩尻町の奥印帳分析を中心に」
山内太(長野経済短期大学)

総会 16:00-18:30

懇親会 19:00~21:00

第2日目 10月17日(日)

共通テーマセッション(新2号館=図書館研究棟3カインル) 9:20-12:30
『日本農村の20世紀システム:現代社会経済理論による農村研究の再発見』

1. テーマ解題

「日本農村の20世紀システム:現代社会経済理論による農村研究の再発見」

池上甲一(近畿大学)

2. 「日本における20世紀農業食料システムとフォーディズム」

立川雅司(農水省農業総合研究所)

3. 「安城地域における近代化過程の意味」

岩崎正弥(愛知大学)

4. 「農村生活の変貌と20世紀システム」

川手督也(農水省東北農業試験場)

理事会・委員会

12:30-13:30

午後の部

13:30-16:00

5. 「20世紀日本社会における『山村』の発明」

秋津元輝(奈良女子大学)

6. 全体討論

閉会の辞

16:00